

吹田民主商工会 いんぷお め〜しょん

第37回よつといで祭 開催

9月15日、千里南公園で37回目のよつといで祭が開催されました。今年は円形広場を囲むようにフリーマーケットが並び、多くの方が訪れました。民商はぎようしゃの広場として模擬店10ブース、消費税の展示、ストラックアウトを行いました。2年続けて台風の影響で中止になりましたが、今年は天気にも恵まれました。北支部のかき氷屋さんは長蛇の列が続きました。一緒に販売していた綿菓子も子どもが嬉しそうに食べる姿をパパさんやママさんが撮影する様子も。岡崎さんは絵本販売をしながら2回の紙芝居を開催。こちらも子どもが紙芝居に見入る姿をパパさんママさんが写真に収めていました。片山支部の澤森さんのビーズデコレーションは今回も女の子たちが集まりました。その隣の青年部のブースでは仲間同士で楽しめたせんとマスクットすくいの模擬店を運営していました。山田支部の後藤さんは今回、豊屋あんちゃんの駄菓子屋さんとして参加。吹南支部の森川さんは吹田市公認の「すいたん」の手作りの編みぐるみやその他ファンシーグッズを販売。今回初参加の山田支部の新村さんはお店の宣伝を兼ねてアツアツの焼きそば。工藤会長は家族と片山支部の坪井さんや



井上さんもお手伝いして唐揚げ、コロッケ、生ビールなどを販売。消費税のシール投票には子どもたちも参加。反対168名、賛成7名、どちらでもない13名と圧倒的に反対が多数の結果となりました。「いまさら消費税？」という方には「政府税調は『10%がゴールではない』と言っています」と話すところ「反対に貼っておく」という反応も。消費税のパネル展示も行いました。



吹田市川園町20-1
TEL (06) 63883-2211
FAX (06) 63882-8190
<http://www.suita-minshou.com>
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

戦争の惨事を語り継ぎ

憲法とくらしを守るう!

副会長 岡崎栄一郎

第21回中小商工業全国交流研究会に参加しました。今回、参加しようと思っただけは3点あります。その一つ目は1日目の基礎講座のテーマが「憲法と経済民主主義を考える」で講師が山家悠紀夫さんだったこと、2つ目は2日目の移動分科会が「松代大本営跡視察」、3つ目は石川文洋（報道写真家）さんの特別報告「日本縦断あるき旅」に興味を惹かれたからです。基礎講座では山家悠紀夫さんが「憲法の立場から経済や暮らし」の問題をわかりやすく語ってくれました。特に消費税は法の下に平等に反していること、低所得者の生存権を脅かすこと、零細・中小業者の財産権を侵害することから「消費税は憲法違反」と指摘されたうえで、消費税は貧乏人から税金を取り、豊かな企業やお金持ちの負担を軽くしてきた税制だと聞き、何かなんでも消費税をこれ以上増税してはならないし、増税は中止しなければと怒りを覚えました。移動分科会ではバスに乗って現地まで移動しました。事前の説明では地下壕は寒いので上着着用となっていました。当日は非常に暑かったため、地下壕の中に入るとすごく気持ちよくなりました。上着はいらぬほどでした。ガイドさんは高齢でしたが、憲法9条の精神から松本大本営地下壕の歴史を詳しく説明していただきました。第2次世界大戦の末期、軍部が本土決戦後の拠点として極秘のうちに大本営・政府各省などをこの地に移すという計画の下で建設されたもので、多くの朝鮮や日本人が強制的に働かされたということでした。地下壕の中は当時の状態のまま保存されており、劣悪な環境の下で自由を奪われ長時間労働を強いられていたことは、人権上許されないことです。平和を語り継ぐ上で貴重な戦争遺跡を語り継ぐ語り部がなくなっているとガイドさんが寂しそうに話されていました。今後戦争体験者がいなくなっていく中、語り継いでいくことが本当に大事であることを実感しました。台風15号の接近で石川文洋さんのお話が十分聞けなかったことが残念でしたが、貴重な体験もでき参加して本当によかったと思っています。

伝言板

商工交流会・お店工場訪問

9月26日(木) 18時30分 民商事務所集合

経営学習の取り組みです。今回は片山支部の大原さん(リサイクル業)からお話を伺います。事業所は門真市にありますので、民商事務所に集合して現地に向かいます。

吹南支部主催 長岡京ガラシヤ祭り散策ツアー

11月10日(日) 参加費 実費負担(電車代・昼食代など)
集合時間 9時50分 阪急吹田駅淡路方面行ホーム
帰り予定 17時00分 JR吹田駅

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともいー!